

お金の心配なく学びたい!

真の教育無償化をもとめ 教育全国署名に ご協力ください!

はばたき

道高教組札幌支部
札幌市中央区大通西12丁目
高等学校教職員センター3階)
TEL 011-271-5875
FAX 011-271-5895
<https://kouyousosapporo.jimdo.com/>



今年5月10日の「大学等における修学の支援に関する法律」の成立をうけて、柴山文科大臣は「高等学校の生徒のみならず、皆さん」という手紙を作成して文部科学省HPに掲載しています。そこには「卒業後、学費のことで不安になる人もいます」という言葉が、来年

4月からは、みなさんの学びたい気持ちをさらに応援し、経済的理由で進学をあきらめることがないように、現行の給付型奨学金の額を大幅に増やします。あわせて授業料や入学金も支援します。また、対象者も、住民税非課税世帯に加え、それに準ずる世帯まで拡大します」と宣言しています。少なからぬ生徒たちが「ありがたい」「ラッキー」と思ったのではないのでしょうか。しかし、いざ手続きを進めようとする多くは壁にぶちあたります。この基準に当てはまる学生数は約42万人。高等教育機関で学ぶ学生350万人の約1割程度、なんらかの奨学金を受けている学生約130万人の3分の1に過ぎま

高等学校等の生徒の皆さん、保護者の方々へ

新たな修学支援の法律が国会で成立しました。来年4月から大学、短期大学、高等専門学校、専門学校での学びを支援する新たな取組について、私からメッセージをお送りします。

高等学校などを卒業後、大学や専門学校などで学びたいと思った時、学費のことで不安になる人もいます。文部科学省では、これまでも無利子の貸与型奨学金の充実などに取り組み、平成29年度からは返還不要の給付型奨学金を実施しています。

来年4月からは、皆さんの「学びたい」気持ちをさらに応援し、経済的理由で進学をあきらめることがないように、現行の給付型奨学金の額を大幅に増やします。あわせて授業料や入学金も支援します。また、対象者も、住民税非課税世帯に加え、それに準ずる世帯まで拡大します。高等学校などの成績だけで判断せず、皆さんの「学びたい」意欲を何より重視します。

進学後は、「学びたい」気持ちを持ち続け、勉学に励んでください。今回の支援は、皆さんの周りの誰もが負担する消費税を財源としています。学生としての本分をしっかり果たすとともに、卒業後には学びを活かしてそれぞれの道で活躍し、社会に広く貢献していただくことを期待しています。

なお、夏前には、高等学校などを通じた今回の支援への申込手続きが始まりますので、卒業後の進路や自分の将来について、先生方や保護者の方とよく話し合ってください。

希望する進学を叶え、自らの可能性を広げることは、人生を豊かにします。誰もが希望すれば、将来の夢に向かってチャレンジできる。私たちは、そんな社会を作っていきたいと考えています。

保護者の方々におかれては、子供たちが自分の将来に希望を持ち、大学や専門学校などで頑張ろうとする意欲や努力をしっかり支え、応援していただきたいと思っています。文部科学省は、経済的理由で進学をあきらめることがないように、今後とも、家庭の教育費負担の軽減に取り組んでまいります。

令和元年 5月14日 文部科学大臣 柴山昌彦

せん。残りは従来通りの貸与型奨学金すなわち借金してくださいということ。ローン型の奨学金は、将来の重い負担になるから借りたら怖いと、少なくない学生が、本当は必要なのに奨学金を借り控え、代わりにアルバイトを増やしているのが実態です。ある調査では、9割を超える学生がアルバイトに従事しており、そのうちの6割の学生がその収入を生活費に充てていると答えています。「お金の心配なく学びたい」、若者の切実な願いにこたえる真の教育無償化とはほど遠いものと言えます。

援は皆さんの周りの誰もが負担する消費税を財源としています」と、10月に予定されている消費税10%への増税を正当化したうえで、恩恵を受ける学生はその本分を果たすこと、卒業後社会への貢献を忘れぬことを呼びかけています。消費税は低所得者ほど負担が重くなる逆進性が強く、修学支援政策と大きく矛盾します。なによりも景気を冷え込ませ「進学以前に生活が成り立たない」事態を生み出してしまっています。福祉や教育予算の増額を人質として消費税増税を迫るような姑息なやり方を前例にさせてはなりません。アメリカからの兵器爆買

い問題となつていますが、ステルス型戦闘機20機分で2580億円、月額3万円の給付型奨学金70万人分を支払ってもおつりが来ます。同機5機分で教職員を1万人増やすことができます。どのような税金の使い方が日本国憲法の精神にふさわしいかは一目瞭然ではないでしょうか。7月から教育全国署名が始まりました。今年で31年目を迎えました。教育条件改善のため教育予算の増額を求めるのとおりくみも、財源のある方にも目を配り、議論を巻き起こしながらすすめていかなければなりません。今年も皆様のご協力をお願いします。

なつのはな 風物詩 メロンは語る! 全教共済の優位性

7月23・24日の2回に分けて「メロン」が届けました。各机に置かれた大きなメロンが全教共済の存在を雄弁に語っています。有朋高校では従前より総合共済の加入率が80%前後と高く、新規の方にも安心して加入して頂けています。そのせいでしょつか、今回は「総合共済に加入します」とお申し出頂いた方が多い状態でした。こうした「安心」には幾つか



この数年職場で全教共済担当をしていますが、結婚祝いやお見舞金の案内を加入者にさせて頂くときにも多くの感謝の言葉を頂きます。近年は冠婚葬などの私事は職場と切り離され傾向が一段と顕著ですが、担当者として私自身が、職場の皆さんとの繋がりが持つる貴重な機会となっております。総合共済だけでなく、年金共済や生命・火災共済・自動車保険などメリットも伝わればなり、とお思っております。今回はありがとうございます。



1955年から始まった原水禁世大会は今年で64年目の夏を迎えます。一昨年の7月7日、国連は核兵器の廃絶につながる核兵器禁止条約を圧倒的多数の賛成で採択し、調印国は70カ国、批准国は23カ国となりました。その制定のためにキャンペーンを展開したICANNがノーベル平和賞を受賞したことも記憶に残る出来事です。

の理由がありますが、一番は「(退職時の)掛け金の全額払い戻し」です。退職者への迅速で確実な返金という事実がなにより「安心」です。ちなみに他の教職員団体の「総合共済」は、退職時の払い戻し率は3〜4割で、全教共済の優位性は顕著なものです。その他にもブラックアウト時の見舞金支払いでもそのついでに、迅速な払い出しも大きな魅力です。筆者が手術をした際も、手術代金引き落とし日前に保険金が入り込みました。

「はばたき」紙面を通じて、教職員のみならず「闘争・平和カンパ、70周年記念協賛金」をお願いさせていただいております。積極的にご協力いただき、まことにありがとうございます。

今年の長崎大会(8月7日〜9日)には、手稲養護学校の青年教員、細谷拓樹さんを送り出す(8月6日〜10日)ことを

原水禁世大会派遣代表者決定 手稲養護学校細谷拓樹さん長崎大会へ

「闘争・平和カンパ、70周年記念協賛金」につきましては、継続させていただいておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願いします。

決定し、7月6日に代表者兼壮行会を開催しました。世界大会の参加経験のある方にたくさん参加していただき、長崎の見所はじめ貴重なアドバイスをいただきました。ありがとうございます。

